

健康投資

フィジカルヘルス対策

メンタルヘルス対策

産業保健体制の整備

働きやすい
職場環境づくり

- 受診勧奨
事後措置
- 保健指導
- 助成制度
(人間ドック・乳がん検診・
インフルエンザワクチン)
- ウェルシアウォーク
- 禁煙・受動喫煙対策
- ストレスチェック
- メンタルヘルス研修
- 外部相談窓口
- 労災予防
(体操・事故防止マニュアル)
- 労働時間管理・
休暇取得促進

健康投資効果

施策の取組状況に
関する指標

従業員の意識変容・
行動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標

- 受診率
(健康診断・精密検査)
- 保健指導実施率
- 特定保健指導実施率
- 卒煙プログラム参加率
- ストレスチェック受検率
- セルフケア・ラインケア
研修参加率
- 外部相談窓口普及率
- 体操実施率
(イオン1分間体操・
これだけ体操®)
- 有給休暇取得率
- 育児休業取得率
- 残業時間の削減

- 受診率向上
- 運動習慣率向上
- 喫煙者率の低下
- メンタルヘルス対応力
向上
- フレイル予防
- 労災リスクの低減

- 有所見者数の減少
BMI30以上の
従業員割合の低減
- ヘルスリテラシーの向上
- 高ストレス者・メンタルヘルス
不調者の減少
- 労災発生率の低下
- ワークライフバランスの向上

- アブセンティーズムの低減
- プレゼンティーズムの低減
- ワーク・エンゲージメント
の向上

健康経営で解決したい
健康課題

従業員とその家族の健康と
安全を支え、いきいきと
働ける職場づくりを通じて、
生産性を高める。

地域社会の健康に貢献し、
企業価値を高める。